

## 「人類完成の歡び」より

宇宙大精神を神といふのである。

神は無形であり、無声であり、人の目に見えぬ御働きである。神の生活は精神的にも物體的にも働き給う。神は活氣凜々の勢いで宇宙自然の働きを組織しながら宇宙生活をなされている。人群物類悉くが宇宙大御祖（ミオヤ）の神の生成化育の力で構成された。そしてまた萬物は生成化育の力で育ち、物によれば一年毎に五穀も育ち稔る力を與えられ、人間の生活は可能となり、神は総ての物が榮える道に御活動されている。宇宙の生活は宇宙循環順律である。宇宙大生命ともいう神の御働きである。神の御働きは萬遍なく萬物にその力を與えられ、一時として休止することはない。これを人は自然の力と呼んでいる。世界は日々に自然の力で組織せられ、物を生かし、働きつつ化育する。これを生活といふのである。宇宙生活は実に驚くべき神の力で組織されている。

宇宙天体は日・月・星が大家族精神で活動している。宇宙全体が神であり、大空に人の目に見えない神秘的な神の御活動がある。天体は陰である。地球はこれに対して体であり、陽である。我等は宇宙の神の分靈である。宇宙の神の子であり、神の宮である。故に宇宙の縮図という。人は神の精神と離れては片時もこの世で生存することは出来ない。宇宙の人間がこの世を空しく去るならば、天も空しく去ることになる。大地も空しく去り、大道も空しく去るのである。宇宙と人とは絶対に切り離すことの出来ない存在である。また宇宙と人とを切り離せば人は空しく逝き去る。宇宙と人とは一如である。